



『あいさつ団長：三重県津市弁版』 好学社

作・絵：よしながこうたく／翻訳：レッツさん

【01】

キーン コーン カーン コーン

1年2組に 転校生がやって来ましたで。

「オ…オハヨーさんで、ゴザマースーツ！ ボク、サムソンっちゅーねやで」

【02】

「きゃー！サムソンくん、日本語上手やなあ！こっちの席にすわりいさあー！」
転校生のサムソンは、めっちゃ早う みんなの 人気もんになったんさな。

「あ…あかんで、番長…。サムソンさあ、いきなし 人気絶好調やん！」

「ぬぬ～。サムソンのやつ、オレラの番長の座あを よこどりする気いやな！

おい、せいじ！まどかちゃんまで サムソンに夢中になっとんでえ！」

「ほ、ほんとや…。ぼく、まどかちゃんを とりかえすわな！」

【03】

お昼休みになるとさ、サムソンのまわりに みんなが集まってきたんさ。

「なあ、まどかちゃん。あっちで遊ばさ！サムソン、まどかちゃんは かえしてもらうでな！」

「も～、あっち、いっとってよ、せいじくん。いま サムソンくんと 話しとんねやでえ！」

「ま、まどかちゃん…そなんゆうたて…うっ！」

【04】

「うううう…急に胸が…」

せいじが しんどそうに うずくまったんさ。

「なっとしたん？せいじ！」

「ば、番長さん。まどかちゃんに ことわられたんさあー」

「どーもあらへんか!？」

「胸のドキドキが おさまらへんのさなあ…うう」

「なんやえらいこっちゃで！せいじを 保健室へ つれてかなかんわ!!!」

【05】

「せいじ、しっかりせえ！」

「まさおくん、飼育係やったやろ！なんか ええ治しかた あらへんの!？」

「ちゅ、注射したら 治るんとちゃうかなあ!？」

「ちゅうしゃ〜〜！…ぼく、死ぬんかいな…？」

注射と聞いて せいじは ものすごお 青うなってしもたんやわ。

そんなときな。

「こらっ!! あんたら！ せんせのおらん間に なんしとんの！」

「あ！保健のせんせーや！たすけてーさあ。せいじが！せいじがああ!!」

【06】

「まどかちゃんに 冷たあされたら せいじくんが 胸がしんどいて…」

「ほんなら みせてみいな」

保健のせんせは、せいじの体を ひとつおりチェックしたんさ。

「まあ体は、だいじょぶそおやね。なんで まどかちゃんに 冷とうされたん？」

【07】

せいじは、その朝のできごとを 思いかえしてみたんさ。

「せや、わかったで！」

「なんやいな、せいじ？」

「ふふ…番長さん…。ぼく、ええこと 思いついたで。こんで、サムソンに 勝てるわさ。」

【08】

ほんで つぎの朝…。

ドンドン、バシャーン！ドンタタタ

「オハヨーーーーさんでゴザマースーーーーッ。ぼくたち あいさつ団！」

バシャーン！バシャーン！

「みなさん！オハヨーさんで、ゴザマアアスーーーーッ！

あいさつ団のせいじですー！」

ドンツタドン！チーン！

【09】

「おい、せいじ。サムソンが きたで！ほれ、みんなであいさつや！」

ドンドン

「やあサムソン！ぼくは あんたより すんごいあいさつを 発明したで！」

ダララララ、ツタン

「オッハヨーさんでゴザマースー——！オッハヨーさんでゴザマースー——！」

チンチンチンチーン

「オー！ヤカマシーヤーン!!」

「あんたら！なにやっとなの!？」

「あ、まどかちゃん！オッハヨーさんでゴザマースー——ッ！」

【10】

「サムソンより ぼくらのあいさつのほうが すごいやろ!?気に入ってくれたあ？」
せいじは、胸はって言うたんさ。

「なに あほなこと 言うとなのさ！」

「ウゥ…ボク、ミンナト ナカヨウシタカッタダケヤノニ！ナンデ コウナンノサ？」

サムソンは 泣きながら 行ってしもたがな。

まどかは、あわてて あとを 追っかけたんさな。

「待ってさー、サムソンくん!! 待っ…あっ！」

【11】

ずさあああ—————

「まどかちゃん!!!」

【12】

あいさつ団は、こけて けがした まどかを
保健室につれてったんさ。

「ごめんな、まどかちゃん。こんなことになるて思とらへんだもんで」

「ほんまに、こまった子おらやなあ」

「せんせー、ぼくら…。サムソンより もっと すんごいあいさつしたら、
ぼくらも 人気もんになれるて 思とったんさ…」

【13】

「ええか、よう聞きいや。あいさつっちゅーのはな、人と人が
仲良うなるための 第一歩なんやで。

ハロ—、アロハ、ニーハオ、オラ…国や言葉がちごても

あいさつは、世界中で 人と人の心をつないどんのやで。

せやでな、あいさつは 心がこもっとることが 大事なんやでな。

サムソンくんはな、なれへん日本語やのに 勇気だして

みんなに あいさつしたんやで。それが みんなに 伝わったで 仲良うなれたんさ」

【14】

「せやったんや！」

「ぼくら、なんちゅうこと したんやろなあ」

「ただ ぼくも みんなと 仲良うしとうて…」

「ボクモ ソウナンサナー！」

【15】

「そ…その声は」

「サムソー——ンッ！せやけど、なんで ここに!？」

「サムソンくんはな、みんなに 気持ちが伝わらんだもんで
しんどいっちゅうて 保健室にきとったんやで」

「オハヨーさんでゴザマスー！ハ、ボクガ ハジメテ オボエタ ニホンゴ。
ミンナト ナカヨー シタ〜イ」

【16】

「ぼくらが あかんだんや…。ごめんしてや!!サムソン」

「せや！サムソンも あいさつ団に 入りいや！」

「いっしょに ともだち いっぱい つくろなあ！」

「オー、ミナサン。オオキニナア」

「も〜。男の子って 単純やな」

「あれ、まどかちゃんたらー…ふふふ」

【17】

ほんで つぎの日。

わんぱく小学校の校門のまえでは、

元気にあいさつする みんなの声がかこだましとるんさ。

「オハヨーさんでゴザイマスー！！」

「おはよーさん サムソンくん」

「おはよーさんでございますー！」

「おはようさん、あいさつ団！」

